



活躍なさった選手のみなさんの日頃の素顔をメンバーオンラインで紹介していました。

八月九日男子十六チーム女子十二チームで行われたシーサイドタウンソーフトボール大会に見事優勝を飾りました。

女子



ブラウンハイム
自治会
昭和59年11月

自治会費徴収
11月末にいたします
1,800円
10月分～3月分

け来回 けのま へ級ラホ へさ編 へ彼平ト へみあを へソが へッな へな音人昔
な年戦男で物し四仮の い昔堀し物家谷女のはー松会とつ小鈴た。 は野
いこで子は た回屋腕メムと江い 族か。説ブマ本ののとさ木
よそ負チあ早。戦繁前シラっみお人總つ守をスマルエビ み姿
うはけりい洋を子。をンたど母形出江りくがさリス。も板んばりやさん。
が女てムまの裁一さ 作三きりさ作のさのつやん子。に事に見
ん子しはせは・人ん ら本ねさんり応ん要がるバ。に事に見
ばチま、んか編で~ せとづん。が援。えー「レン」。がソノ女房
つ~い惜。け物投 た猛か。 得に健。名したいやシ。ソノうソ
てムまく つはげ ら打: 意健闘。シヨートが陳フ
!!にしも こお抜 プ賞: 飲の役
負た。二 だ手き ロ や

いよいよ祭り当日、子供さん方が張り切って連合会の競演に出演したが、他の治会に勝るとも劣らぬ出来栄えだったことを自負している。

ただ猛烈な暑さで、みこしをかつぐ者、山車を引く者、相当こたえたことと思っています。参加された子供さんや、附添の父母の方、誘導の子供会委員の方々に感謝します。

反省事項

- 競演会場まで張り切つて掛け声を出し過ぎ、帰路ブラウンハイム周辺を廻るときは疲れきって掛け声が小さくなつた。余力をブラウン周辺まで残すべく調整を要す。例えばブラウンハイム

祭りが近づき、果して徹前のようにみこし・山車の製作が、我々委員の手で遂行できるか心配のあまり一ヶ月も前に祭用具の点検をしたり、組立てを一週間も前からやる等、次第に委員の間に意欲が湧き、前年より少しでも良いものをと委員全員での作成にも熱が入り、夜中になるのも忘れ完成にこぎつけた。

八月十八・十九日

シーサイドタウン

は、それより出発して、行き
はなるべく体力を使わず、
帰路に重点を置く。

2. 留守役の適切な行動で
二ヶ所における冷菓冷水は
子供達にとって何よりのご
馳走となり好評であった。
甘いものよりも麦茶の方が
用意するのは大変でしそう
が好評のようです。

3. 山車の高さに一考要す
競演会場の電線が邪魔にな
った。

4. 委員の「祭半てん」を
毎年少しづつでも購入して
はどうか。

シーサイドタウン祭りの
夜店は、今年治安維持トラ
ブル防止から、盆踊り会場
内にテキヤ、玄人を入れぬ
方針から素人のみで出店す
ることになり、各自治会に
出店割当てがあった。

警備の分担と併合するた
め、二店舗にしぶり雨など
で売れ残っても困らないよ
うに食べ物はやめて、本屋
花火屋とした。

安く仕入れるために各委
員が卸商を探したり購入に
走ったり、自治会員のみな
さま方にたくさんの本の寄
贈を仰ぎました。

お陰さまで約一万二千円
の純益をあげることが出来
ました。この純益は夜店の
主たるお客さまである子供
達へ還元したく、お手伝い
いただきました子供会へ差
し上げました。又残りまし

- た本は、十月二十八日子供会古本バザーに利用いたしましたことを、本を寄贈下さいました方へご報告いたします。

反省事項

 1. 本屋については、子供さんの方の買い易い値段にしたこと、が売上げ好調につながった。花火も子供達の小遣いで求め易い値段から順次売れた。千円以上のセツトは孫の手を引いた祖父母さんのお手が多かった。
 2. 仕入れについては、子供の買いそな品物を選択する必要あり。
 3. お子さん達が売場の手伝いをし、可愛い大声で呼込みをやっていたが、意外に効果があり売上げ増につながった。
 4. 出店時間が長く（準備五時～十時終了）飲物・軽食の用意を自治会からする必要あり。
 5. 子供会委員に手伝つてもらひ人手不足解消になった。
 6. 土・日と二晩夜店を出したが、日曜日は昼間みこし山車もあり疲れきてしまふので、夜店は土曜日だけにして欲しかった。
 7. 警備は、限られた人員ですでのご夫婦で夜店と両方分担していただきました。
 8. 会場設営には、男性の手が必要でありこの辺の配慮が必要です。

運動会得点表

プログラム	組	赤組	白組	緑組	黄組
綱引き		20	30	10	40
グーチョキバー		40	30	20	10
風船割り		20	40	10	30
障害物競走		109	124	83	106
アベック2人3脚		30	20	10	40
玉入れ		10	20	40	30
灯台もとくらし		40	20	10	30
チーム対抗リレー	女子	20	10	30	40
	男子	30	40	10	20
合計		239	234	183	266

色別対抗リレー

優勝 男子子白組 女子子黄組

例年にななく十月というのに冷え込み、秋雨も降り続いた心配された「第六回ブランハイム自治会運動会」が十月十四日、風もなくおだやかな天候に恵まれ、四年生仮屋貴志君の代表者宣誓で幕をあけました。総合優勝は昨年に引き続き黄組です。

本年度は自治会から推せんされた各委員さん方にもご招待でなく、自治会会員のお一人としてお手伝い参加をお願いし、色々ご指導いただきました。さらに二十余名の有志、子ども会の方々のご協力有難度うございました。

方々のご協力有難度うございました。

「アベック2人3脚」は出場人数を

もう少し多くしても良いと思われます。

「綱引き」「アベック二人三脚」は出場人数を

思われます。

「障害物競走」「アベック二人三脚」は出場人数を

もう少し多くしても良いと思われます。

「綱引き」については大人男子の申込者

数が多く、大人女子の数と同数にする必要はないよう

でした。

「チーム対抗リレー」は各色選手選びに苦労したよ

うです。特に四十代女子は三十代女子二人にした方が

盛り上りを見せてくれました。

各選手がんばりました。

が花形プログラムで最後の

盛り上りを見せてくれました。

各選手がんばりました。

が花形プログラムで最後の